

2021 年度共通教育科目 FD 活動報告

共通教育委員会委員長

花木 亨

■宗教科目(宗教教育委員会)

➤ 宗教科目担当者懇談会

2021 年度宗教科目 FD 活動方針・活動計画に基づいて、科目担当者懇談会を行う予定であったが、慎重に協議した結果、新型コロナウイルス感染拡大予防の理由により開催を見送ることとした。

➤ 宗教論受講生対象講演会

新型コロナウイルス感染拡大予防の理由により、2021 年度も「宗教論受講生対象講演会」を中止することとした。次年度の開催に向け、開催方法等の検討を慎重に進めている。

■体育科目・スポーツ科目（体育教育センター）

コロナ禍で学生や非常勤講師に対するイレギュラーな対応が増加していることを受け、従来曜日担当制であった責任者を時限担当制とし、管理体制の充実化を図った。また、Q3、4 は対面免除申請者に対して zoom 実習をおこなう特別クラスを設けたことで、学生にも教員にも混乱が少なく、成績評価の平等性も担保できる体制を構築できた。FD 研修会では京都大学の田中真介氏に「青年期の自己信頼性と社会的交流性を支える大学教育の実践」と題してご講演をいただいた。

■情報倫理・情報科目（情報センター）

以下のとおり FD 研究会を実施した。

- ・2022 年 3 月 25 日（金）14:00-14:50（オンライン）
- ・2022 年度「情報倫理」科目担当者 8 名
- ・内容：2022 年度に向けての確認事項

1 年生の必修科目である「情報倫理」は原則として対面授業となるため、e-learning と対面授業を組み合わせた従来の方式で実施することを確認した。ただし、COVID-19 の状況によりオンライン授業へ移行しても支障なく授業を進められることを考慮して、以下の項目について意見交換を行った。

- ・グループワークと e-learning の内容
- ・初回授業の実施方式
- ・TA の活用と募集

■「人間の尊厳」科目(人間の尊厳科目委員会)

2021年度人間の尊厳科目FD活動方針・活動計画に基づいて、2021年12月22日13:30～14:30にオンライン形式で「人間の尊厳」科目担当者による「人間の尊厳科目FD委員会」を実施し、オンライン授業と対面授業それぞれの長所と短所、100分授業に移行したことに伴う授業の進め方の工夫などについて、意見交換を行なった(参加者18名)。オンラインと対面とでは、オンライン支持派7名、対面支持派10名と意見が分かれたが、ディスカッションを中心とした授業などではオンラインよりも対面の方が効果的である一方で、授業の資料等の取扱いに関してはオンラインの方が効果的であることが窺えた。100分授業については、学生に考えさせる時間が十分にとれるようになった面がある一方、学生の集中力を考慮して適宜休憩をはさむことも時には必要であろうことなどが指摘された。

■基盤・学際科目(基盤・学際科目委員会)

基盤・学際科目の位置付け、基盤・学際科目の各科目の関係を示す『2022年度基盤・学際科目案内』を作成し、大学ウェブサイトの教務案内に掲載した。この科目案内の作成を通じて、各コーディネーターが基盤・学際科目の全体像をより明確に捉えることや、コーディネーターと各担当教員、また、コーディネーター同士の連携を促進する仕組みとして機能した。

■キャリア教育科目(キャリア支援委員会)

1. キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」報告会(オンライン)を9月29日(水、13:30～15:00)に実施した。実習受入れ企業参加のもと、35名の学生がインターンシップ実習の成果をグループに分かれて報告。キャリア支援委員は司会進行を務め、学生に対するフィードバックを行うとともに、参加企業からも学生にアドバイスと励ましを伝える機会になった。
2. キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」実習受入企業とキャリア支援委員との意見交換会(オンライン)を上記報告会後に行った(15:15～16:15)。インターンシップ研修をさらに充実させ、大学・受入企業(機関)双方にとって意味のあるものにするため、参加企業からインターンシップ研修への意見・要望等を伺った。また、昨今の就職活動環境の変化や、求めたい人材像などについても率直な意見を得た。
3. 2021年度FD・SD研修会(対面+オンライン)を12月22日(水、15:30～16:45)に行った。タイトルは『コロナによる就活の変化と現状～南山生に必要な支援とは～』。講師の(株)マイナビ・田上潤平氏より、コロナ禍での就職活動・採用活動がどう変化し、教職員はその変化にどう対応すべきか、について話を伺った。教職員64名の参加があり、知っておくべき知識や情報を得る機会となったことは、今後の学生指導のために大いに役立つ機会となった。

■海外研修科目（国際センター）

2022年2月16日（水）に開催された国際センターFD・SD講演会「学習者中心のプログラムアセスメントと学習効果測定について」（講師：名古屋大学 高等教育研究センター准教授 安部 有紀子氏）に、科目担当者が参加し、プログラムアセスメントの最新動向やルーブリックの活用方法などを聞き、意見交換を行った。

■外国語科目（外国語教育センター）

外国語教育センターでは2021年度にFD研修会を英語教育部門2回、初習外国語教育部門1回行った。

英語教育部門では、副センター長と専任教育職員が参加する部門内ミーティングを定期的に行い、授業運営や学生支援などについて意見交換を行い、授業改善に取り組んだ。

初習外国語教育部門では、授業運営（進度の確認や各クラス共通の期末試験問題の作成等）のためのミーティングを初習外国語教育部門担当副センター長および各言語のコーディネーター教員（韓国朝鮮語担当以外は、英米学科を除く外国語学部所属）による「初習ミーティング」を実施している。

以 上